

【令和5年度授業改善推進プラン 家庭科】

板橋区立高島第三小学校

■児童の状況	<ul style="list-style-type: none">・ A「家族や地域の人々との関わり」、B「衣食住の生活」のいずれにおいても児童の関心は高く、学習した内容を実生活に活かそうとする姿も見られる。・ 生活経験を活かして学習内容にすすんで取り組もうとする児童が多い。・ 調理実習や裁縫などでは、サポーターズに入ってもらい、安全に実習が行えた。包丁の扱いや火の扱いなど、多くの目で見ることができ、けがや事故なく実習できた。
■指導についての課題	<ul style="list-style-type: none">・ 「衣生活」の内容においては、手縫いやミシン縫いにかかわる技能差が大きい。・ 「衣生活」の内容のうち、例えばミシンを扱う学習などにおいて、高三サポーターズを積極的に活かすことができていない。
■授業改善に向けての具体的な方策	<ul style="list-style-type: none">・ タブレットPCやモニターなどのICT機器を活用することにより、「衣生活」の内容における製作に必要な縫い方及び用具の安全な扱い方に対する知識・理解を深められるようにする。・ 児童同士のかかわりを充実させることにより、獲得した知識を活用して思考・判断・表現することにより、互いの技能を高める学習を展開する。・ 保護者や地域の方々などのサポーターに協力をいただくことにより、個々の課題に応じた学習を展開する。